

小6国語①

氏名

月 日

/5問

■ 国語の時間に俳句について報告することになった森田さんは、次のような報告原稿を書きました。【森田さんの報告原稿】を読んで、あとの問いに答えましょう。

【森田さんの報告原稿】

わたしは、俳句について報告します。

俳句は、五・七・五の十七音でできている短い詩で、「世界で一番短い詩」と言われています。その中で、伝えたいことや情景を伝えるのは大変です。

また、使う言葉やならべる順番がとても重要になります。そして、俳句の中には、原則として、「」といわれる季節を表す言葉を入れることになっています。

次の俳句は、有名な小林一茶の俳句です。

これがまあ①ついのすみかか雪こしや五尺

雪とけて村いっばいの子こもかな

「これがまあ」の句は、「雪」が冬のです。雪がうず高く積もっている家の周りを見て、「ああ、ここがわたしの最後の家になるのかなあ」と思っています。これに対して、同じ「雪」という言葉が使われていても、「雪とけて」や「雪どけ」となると、春のになります。「雪とけて」の句は、雪がとけて春になって、たくさんの子もたちが村のあちらこちらに見える光景をうたっています。

わたしは、次のような俳句を作ってみました。

あ

これは、夏休みに海水浴に行ったとき、かん視買しさんだけが日

焼けしているのを見て作りました。しかし、この俳句だと、何のかん視買しなのがわからないと友だちからアドバイスをもらいました。そこで、

い

としました。「浜辺はまべ」という言葉があれば、海水浴場のかん視買だとわかると思ったからです。けれども、読み返してみると、「ひとりだけ」という部分が表現②されていないことに気がつきました。そこでさらに「ひとり」という言葉を入れて、

う

と直しましたが、「かん視買ひとりが日焼けしている」という意味なのか、「かん視買がひとりいて、自分が日焼けしている」という意味なのかがわからないと思いました。これから、もっと分かりやすいように直していきたいと思っています。

③わたしは今回俳句を作ってみて、たった十七音でいろいろなことを表すのは、とても難むずかしいことで、難むずかしいからこそ、言葉の組み合わせを考えてみるおもしろさがあると思いました。みなさんも、俳句作りにチャレンジしてみてください。

一 【森田さんの報告原稿】の中の に共通して当てはまる言葉を、漢字二字で書きましょう。

二 線部①「小林一茶の俳句」について、【森田さんの報告原稿】の二つの俳句の意味を、森田さんは北野先生に次のようにたずねました。

北野先生、この二つの俳句の意味を教えてくださいいただけますか。



森田さんが話した「ただ（いただく）」という敬語はどの種類の敬語ですか。次の1から3の中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 ていねい語
- 2 尊敬語
- 3 けんじょう語

三 【森田さんの報告原稿】の から には、次の1から3のいずれかの俳句が当てはまります。最もふさわしい俳句を、次の1から3の中から一つずつ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 日焼けしたかん視員いる浜辺かな
- 2 ひとりだけ日焼けしているかん視員
- 3 かん視員ひとり日焼けの浜辺かな

あ

い

う

四 線部②「表現」と熟語の成り立ちが同じものはどれですか。次の1から4の中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 急病
- 2 乗船
- 3 損得
- 4 単独

五 【森田さんの報告原稿】を読んだ中山さんは、線部③「わたしは……あると思いましたが。」の一文について、次のような意見を言いました。

この一文は長すぎるので、二つの文に分けた方がいいと思うよ。



文をつなぐ言葉を適切に使って、「わたしは……あると思いましたが。」の一文を二つの文に分けて書きましょう。

--	--	--	--	--	--